

メタバースと Web3とXR やってみます課?!

京都府ものづくり振興課&京都クロスメディア推進戦略拠点KCROP

メタバース、Web3、XRであなたのビジネスを拡張しませんか？

VR(仮想現実) ゴーグル等でCGを体験

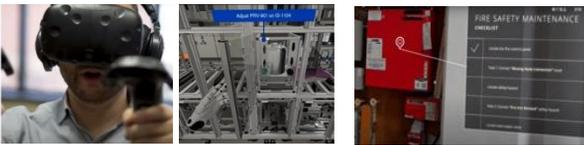
〈京都府支援例〉

- 事前確認 (不動産や巨大製品のデザインなど)
- 事前訓練 (危険作業等)

AR(拡張現実) ディスプレイで現実にCGを投影

〈京都府支援例〉

- 自社製品導入先へのサポート円滑化 (お客様が見ている画像に指示を出せる)



メタバース 3次元仮想空間

⇒リアル、インターネットに次ぐ第3の収益源に
〈京都府支援例〉

- ボードゲーム(空想)をデジタルゲーム化(リアル化)することで、新たな収益ビジネスを創造

〈京都府共創プロジェクト例〉 バーチャルプロダクション

スタジオでの役者の演技と、
予め3Dスキャンして作成した3DCG風景とのリアルタイム合成手法を開発！

⇒某国民的ドラマの9割が本手法に切り替わりました！



NFT(Non-Fungible Token)

ブロックチェーンによるデジタル通貨

⇒「隠れた(未利用の)強み」を価値に変えられる！

〈京都府支援例〉

- 伝統の「作品」だけでなく「作る工程」「道具」を収益化！

唯一性・希少性の証明

⇒社会課題への応援者主体の「応援ツール」として最適！

〈京都府支援例〉

- クラファンより長期的な視点で応援いただくツールに！

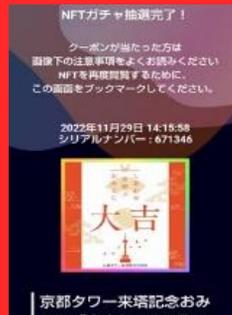
誰でもできます！ただ、手間(財布)作成や仮想通貨の購入等と「ガス代(手数料)」がかかります！

〈京都府支援例〉

- 1アイテムのNFT作成対し仮想通貨(イーサリアム)価格229,850円 × 係数0.00652672 = 約1,500円でした！(2023年3月21時点)

〈京都府共創プロジェクト例〉 簡易NFT活用マーケティング

「財布」・仮想通貨が不要な「簡易版NFT」で多くのファンとのコミュニティづくりを実現



協賛募集中！



協賛について

協賛いただいた企業様には、ロゴ・お名前を使用するメタバース空間内への掲載を中心に特典をお渡しさせていただきます。テレビ番組や新聞をはじめとした各種メディアに取り上げられる際に、使用するメタバース空間内に掲載させていただきます。

サポータープラン 1口 ¥100,000

プログラムで使用するメタバース空間に、**企業様のロゴ・お名前に加えてモチーフ3Dモデルを制作し、展示致します。**制作したデータはお渡し致します
また、webページや事業報告書にロゴ・お名前を掲載します

パートナープラン ¥1,000,000

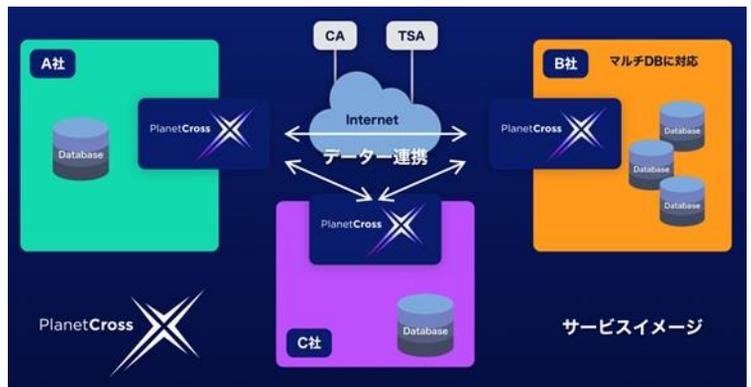
サポータープランの特典に加えて、企業様に**メタバースの文化やビジネス活用事例に関するセミナーを実施致します。**
また、VRゴーグルやアバター導入をはじめ、**メタバース導入をサポート**させていただきます。(セミナー詳細についてはご相談の上実施致しますので、お問い合わせください)

Co-クリエイティブプラン ¥応相談

パートナープランの特典に加えて、プログラム名に「supported by ○○」とスポンサー表記させていただきます。

参画募集中！

ユニバーサルIDとブロックチェーンによる情報連携基盤を用いて、これまで取り扱いきななかった情報を活用し、**ビジネスを拡張** (Web3により、**セキュアでピアツーピアでつなぐため、新たなデータベースを構築する必要がなく低コストで運用を開始できます**)



活用募集中！

メタバース・トラスト・ステートメント 京都宣言

メタバースの制作や活用に関わる方々が、**セキュアで信頼できるメタバース空間づくりを自主宣言する指針として策定**しました。本指針の遵守を宣言する方は、**ロゴマークを自由にご使用** (複製、公衆送信等) いただくことが可能です。)



Metaverse Trust Statement Kyoto

京都府と一般社団法人CIP協議会では、メタバースの制作や活用に関わる方々が、セキュアで信頼できるメタバース空間づくりを自主宣言する指針として、「メタバース・トラスト・ステートメント京都宣言」を策定しました。

<p>自由でオープン 01</p> <p>世界中の誰もが自由にオープン参加可能なメタバース空間の提供と信頼らしいイノベーションの創出を目標とします。</p>	<p>伝統、地域 02</p> <p>日本の長い歴史や伝統に蓄積した文化の豊穡性や多様性を発揮するとともに、地域固有の価値を互いに認め合う「場」として進化します。</p>	<p>海外 03</p> <p>国内外の人々と、言語、時間、費用、言語の異なる価値を共有できるコンテンツづくりを進めます。</p>	<p>若者、子ども 04</p> <p>画一的・性的表現や露骨な露骨、社会的差別化等の負の影響に対する十分な配慮により、安全・安心なメタバース空間を実現します。</p>	<p>高齢者、障がい者 05</p> <p>一人ひとりのライフスタイルやニーズに合ったサービスを届けることができ、多様な幸せを実現できる人に優しいメタバース空間の実現を目指します。</p>
<p>技術、研究 06</p> <p>データをオープンな形でシェアすることで、時間と空間を超えたオープンイノベーションによるデジタルイノベーションの追求と開発を進めます。</p>	<p>トライ&エラー 07</p> <p>「リアル」に「バーチャル」の高次元から、メタバース空間における創造的な価値の発見促進に向け、失敗を容認します。</p>	<p>セキュア&トラスト 08</p> <p>メタバース空間の価値を最大化するために必要な、プラットフォームやユーザーコミュニティ等への適切な対処により信頼の維持・増進に努めます。</p>	<p>モラル 09</p> <p>データの真正性と正確性に責任を持ち、継続的な健全な発展を促すことによりメタバース社会の実現を目指します。</p>	<p>未来 10</p> <p>全ての人がモノが価値を創出して、価値や情報が共有され、新たな価値を生み出すことが可能なメタバース空間の発展を創出します。</p>